２０２６年度　東京都立大学大学院
人文科学研究科　入学試験
（９月入試）

教室名（分野名）	哲学教室
課程	博士前期課程
試験区分	☑　一般学生 □　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	英語
出題の意図	哲学の専門的研究を遂行するために必要な外国語の読解能力があるか、確認する。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

東京都立大学大学院人文科学研究科文化基礎論専攻【哲学教室（哲学分野）】
2026年度入学試験問題〔9月募集〕（博士前期課程）

※一問につき答案用紙一枚を使用すること。

英　語

1．全文を和訳しなさい。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

(Talia Mae Bettcher, Berkeley and Hume on Self and Self-Consciousness)

2．全文を和訳しなさい。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

(Hartry H. Field, Mental Representation)

２０２６年度　東京都立大学大学院

人文科学研究科　入学試験

（９月入試）

教室名（分野名）	哲学教室
課程	博士前期課程
試験区分	☑　一般学生 □　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	ドイツ語
出題の意図	哲学の専門的研究を遂行するために必要な外国語の読解能力があるか、確認する。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

東京都立大学大学院人文科学研究科文化基礎論専攻【哲学教室（哲学分野）】
2026年度入学試験問題〔9月募集〕（博士前期課程）

※一問につき答案用紙一枚を使用すること。

ドイツ語

1．全文を和訳しなさい。

Jedes psychische Phänomen ist durch das charakterisiert, was die Scholastiker des Mittelalters die intentionale (auch wohl mentale) Inexistenz eines Gegenstandes genannt haben, und was wir, obwohl mit nicht ganz unzweideutigen Ausdrücken, die Beziehung auf einen Inhalt, die Richtung auf ein Objekt (worunter hier nicht eine Realität zu verstehen ist), oder die immanente Gegenständlichkeit nennen würden. Jedes enthält etwas als Objekt in sich, obwohl nicht jedes in gleicher Weise. In der Vorstellung ist etwas vorgestellt, in dem Urteile ist etwas anerkannt oder verworfen, in der Liebe geliebt, in dem Hasse gehaßt, in dem Begehren begehrt usw.

Diese intentionale Inexistenz ist den psychischen Phänomenen ausschließlich eigentümlich. Kein physisches Phänomen zeigt etwas Ähnliches. Und somit können wir die psychischen Phänomene definieren, indem wir sagen, sie seien solche Phänomene, welche intentional einen Gegenstand in sich enthalten.

(Franz Brentano, *Psychologie vom empirischen Standpunkt*)

2．全文を和訳しなさい。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

(Max Horkheimer, *Zur Kritik der instrumentellen Vernunft*)

２０２６年度　東京都立大学大学院

人文科学研究科　入学試験

（９月入試）

教室名（分野名）	哲学教室
課程	博士前期課程
試験区分	☑　一般学生 ☐　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	論文
出題の意図	修士課程において哲学の専門的研究を遂行するために必要な論理的思考力、表現力があるかを、記述式の設問により確認する。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

東京都立大学大学院人文科学研究科文化基礎論専攻【哲学教室（哲学分野）】

2026年度入学試験問題〔9月募集〕（博士前期課程）

論　文

次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

（マックス・ホルクハイマー（著）、山口祐弘（訳）『理性の腐蝕』より）

（問い）

上記の文章で論じられている「　　」という主張について自らの見解を述べ、その見解を可能な限り精密に擁護せよ。（哲学史上の特定の考えを参考にしてもよい。）